

議会だより

絆
選
ば
れ
る
理由
が
あ
る
ま
ち

あつあつ



Photo : ありがとう!豊浜中学校

令和4年11月1日

第181号



Contents

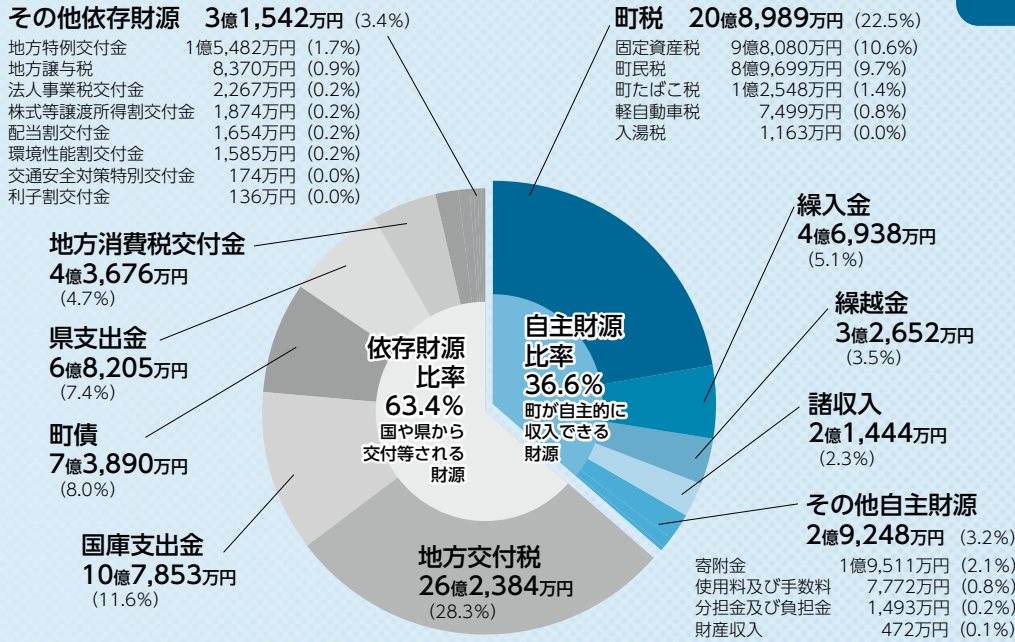
- どう使った?89億円..... 2~3
- 委員会審査報告..... 6~7
- 一般質問..... 9~15
- 行政調査に行ってきました...16~17

一般会計

歳入

92億6,821万円

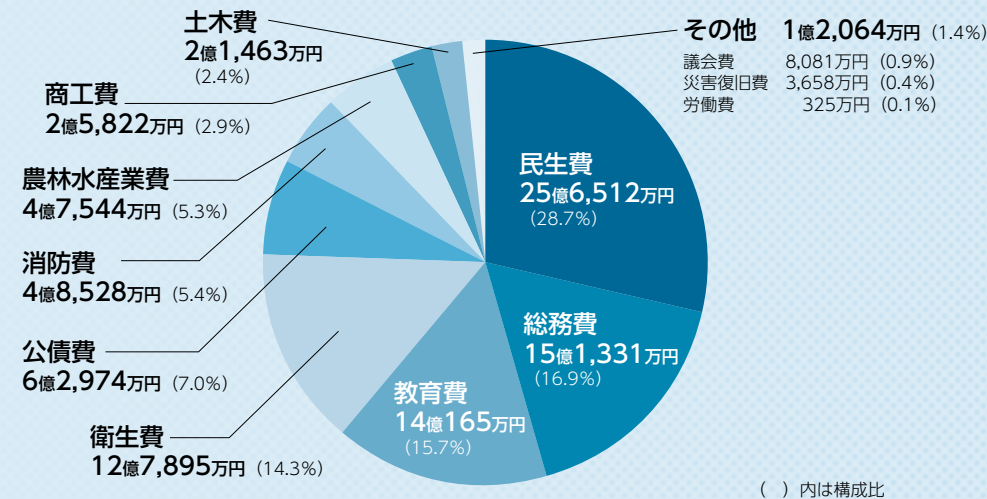
3年度決算



一般会計

歳出

89億4,298万円



収入合計 92億6,821万円

支出合計 89億4,298万円

令和3年度の歳出決算額は89億4,298万円で前年比17億1,032万円の減となりました。

公共施設等の利用需要の変化や老朽化等の問題に対し、「南知多町公共施設等総合管理計画」に基づき総合的な公共施設の整備・適正配置を行うための関連事業および新型コロナウイルス感染症対策事業について、積極的に取り組みました。

各会計別決算

会計区分	収入額	支出額
国民健康保険	27億6,598万円	26億3,504万円
後期高齢者医療	2億8,705万円	2億8,443万円
特別会計	20億8,017万円	19億8,001万円
介護保険	9,964万円	9,599万円
漁業集落排水事業	1億2,145万円	9,201万円
師崎港駐車場事業	7億1,655万円	7億9,58万円
水道事業会計	1億5,620万円	2億9,650万円
(収益的収支)		
(資本的収支)		

どう使った?

89億円

財政健全化判断比率 すべてクリア

■令和3年度決算に基づく健全化判断比率
および資金不足比率

健全化判断比率

(単位%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (14.72)	— (19.72)	5.4 (25.0)	46.1 (350.0)

※ () 内は早期健全化基準

資金不足比率

(単位%)

会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
漁業集落排水事業特別会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0

監査意見

監査委員 竹内 友幸
藤井 満久

1 適正な予算要求と執行を

計画的な予算計上や積算誤りのないよう職務を遂行すること。

2 備品管理の把握体制を

ルールに従い、定期的に確認を行い、適切な管理に務めること。

3 さらなる税徴収率アップを

徴収率は全体的に上がってきているので、引き続き適正な業務の実施をお願いしたい。

財政を見る

3つのポイント

1

財政力指数 0.50

昨年比 0.03 悪化 ↓

予算のうち、どれくらいを自前の税収で賄えているかを表します。この指数が高いほど財政力が強いことを示しています。

2

経常収支比率 87.6

昨年比 3.0 改善 ↑

人件費など毎年かかる固定費の割合。数値が低いほど政策的に使えるお金が多いことになります。

3

実質公債費比率 5.4

昨年比 0.2 悪化 ↓

一般会計が負担する借金返済費用の割合。数値が高いほどほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

南知多町の将来のために！

名称	公共施設のあり方に係る特別委員会
目的	将来を見通した最適な施設配置および効率的就業かつ効果的な維持管理のための調査研究
定数	12名



請願

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願

少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期実施と、国庫負担率を2分の1に引き上げることを求めるもの。

☞全会一致で採択し、意見書を関係大臣に送付しました。

討論

令和3年度一般会計
歳入歳出決算認定

反対

内田 保議員

リニア新幹線、滞納整理機構への負担金は認めない。同一労働・賃金の実現のない会計年度任用職員のあり方は問題である。

賛成

石黒 充明議員

新型コロナウイルス感染症対応交付金に対して、住民の生活と健康を守るべき努力をしてくれた。財政調整基金については10億円台に復活し、財政が厳しい中、前進している。

委員会審査報告

本会議より付託された議案について、9月14日に文教厚生委員会、同20日に総務建設委員会を開催し、審議を行いました。両委員会での主な質疑は次のとおりです。

決算認定（令和3年度）

▼一般会計

問 適応指導教室の利用者数と職員配置はようになっていたか。

答 中学生4人が利用し、教育指導員・教育相談員・スクールソーシャルワーカーの計3人で対応した。

問 学校支援者補償保険の対象となる部活動のうち、外部指導者は何人だったのか。

答 小学校が1人、中学校が7人である。

問 スポーツ推進委員会では、小中学校部活動の地域移行についての程度、話し合われているか。

答 地域の方への協力依頼など、定期的に議題とした。

問 光熱水費が増えた理由は何か。

答 令和3年9月から新学校給食センターが稼働したことに伴い、旧給食センターの厨房関係の部屋には無かった空調設備および消毒保管庫等を設置したことにより、使用電力量が増加したためである。

問 新学校給食センター建設工事発注者支援業務は、どこに委託したのか。

答 愛知県住宅供給公社である。

問 国民年金の届出件数で、どのような届出が減少したのか。

答 資格取得届が272件、免除申請が382件減少した。

問 シルバー人材センター運営費補助金に人件費は含まれているか。

答 運営費および人件費に対する補助金である。

問 知多地域第二次救急医療対策費負担金は、どこに支払い、どのように計算されたのか。

答 知多5市5町により構成された事業の幹事市に対して支払い、区域内全体事業費を全住民数で按分し、南知多町の負担割合は2.7パーセントであった。

問 エコステーションの回収実績をどう評価するか。

答 町内2カ所において、順調に回収量が増えている。



▲便利なエコステーション

問 河川の水質調査の中で、特に大腸菌群数の1回目と2回目の数値変動が大きいが、どのように考えているか。

答 1回目と2回目の調査時期の関係もあるため、数値の変動は妥当なものと考えている。

問 昨年度と同様に、定期預金を開設しなかった理由は何か。

答 新型コロナウイルス感染症対策に係る資金繰りを考慮したためである。

問 カーブミラーの新設場所はどこか。

答 内海、山海、豊浜、片名の各地区に1基である。

問 空き家バンク制度の現状と推進方針は何か。

答 空き家の登録件数が少なく、需要に対する供給が不足している。今後は、空き家の持ち主に對し、活用を促す効果的な利用促進策を検討していく。

▼国民健康保険特別会計

問 保険税の不納欠損の人数と理由は何か。

答 生活保護2人、死亡2人、無財産3人、行方不明31人、生活困窮14人である。

▼後期高齢者特別会計

問 保険料収入の還付未済の内訳は何か。

答 死亡30人、住民税申告による所得の確定が2人である。

▼介護保険特別会計

問 介護保険料の不納欠損処分の人数と時効延長をしているか。

答 対象者は12人で、納付誓約書の提出により時効を更新し、分割など計画的な納付をお願いしている。

▼師崎港駐車場事業特別会計

問 施設管理費において、不用額の主な理由は何か。

答 半導体不足の影響により、電光掲示板(LED仕様)や料金システムの工事に必要な機器の入荷が見込めなくなったことで、工事の一部を取り止めたためである。



補正予算

▼一般会計(第5号)

問 福祉車両は、生徒専用の使用か。

答 統合中学校に配置し、生徒の送迎以外は、教職員が公用車として使用する。

問 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業国庫補助金の確定額はいくらか。

答 1億106万7千718円である。

問 インスタントハウスの技術を空き家に施工する際の耐震性やコストはどうか。

答 耐震性や居住性の検証やコストの試算のために、ウレタンフォームを空き家の内側から吹き付けるこの施工で実証実験を行うことになる。



▲インスタントハウス吹付

問 ふるさと納税事業費の会計年度任用職員報酬とは何か。

答 新たに追加するサイトにて、役場が直営で返礼事務をするために1人雇用する経費である。

▼介護保険特別会計(第1号)

問 国県支出金等返還金が発生した理由は何か。

答 見込額に対して、保険給付費等の実績額が少なかったためである。

9月定例会

9月定例議会は9月9日から19日間の会期で開催し、令和3年度一般会計決算を始め議案20件、請願2件、発議2件を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名		結果	石黒充明	榎戸陵友	吉原一治	藤井満久	服部光男	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作	森宏子
令和3年度決算	一般会計	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	漁業集落排水事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	師崎港駐車場事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度補正予算	一般会計(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	漁業集落排水事業特別会計(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	水道事業会計(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町観光施設条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町使用料条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	財産の購入について(スクールバス2台)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
請願	工事請負契約の締結について(内海観光センター解体工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	南知多町の町長・町議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	公共施設のあり方に係る特別委員会設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月臨時会は9月1日、1日間の会期で開催し、令和4年度南知多町一般会計補正予算(第4号)を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名		結果	石黒充明	榎戸陵友	吉原一治	藤井満久	服部光男	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作	森宏子
予算	令和4年度南知多町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、×は反対。議長(石垣菊蔵)は採決に加わらない。

一般質問

6人の議員が町政について質問しました。

一般質問は、議員が町行政全般にわたり、町長を始めとする執行機関に対して行う質問のことです。

● 森 宏子

- ・ 防災時の避難準備について
- ・ 公共施設の使用料について

● 榎戸 陵友

- ・ 小中学校の廃校活用を考える

● 服部 光男

- ・ 地域公共交通の将来展望を問う

● 吉原 一治

- ・ 土砂災害防止対策について
- ・ 第7次南知多町総合計画の推進について

● 鈴木 浩二

- ・ DXの推進について
- ・ 中学校統合の未来について

● 内田 保

- ・ 災害時要配慮者支援計画について
- ・ 学びやすい・働きやすい新中学校の建設に向けて
- ・ 新型コロナウイルス第7波とその後の感染防止に対応するために



使用料を改定して収入を増やしては
今後、見直しを検討



もり ひろこ
森 宏子 議員

災害時の避難準備はどうか

問 災害時の住民の安否確認の方法を、具体的に広報等に掲載できるか。

答 高田総務部長

安否確認の方法としては「171」（いない）と覚えて、こちらに電話をかけ、個人の安否情報を伝言で録音すると、どこからでもその音声を確認することができます。これまでも広報誌や暮らしの便利帳に掲載するとともに地域の防災講話などでも案内している。

問 水や食料の災害用備蓄の一人当たりの具体的な量は、どれだけか。

答 高田総務部長

飲料水は一人当たり一日3リットル、食料は最低3日分。できれば一週間分あるとよい。レトルト食品やカップ麺なども非常食として扱うことができるが、消費期限には注意が必要で

ある。

問 津波避難の場合、高台避難の避難場所への道が坂道で上がれない、狭くて通れない等、避難経路の点検はしているか。

答 高田総務部長

通常は各地区での訓練に合わせて点検整備を行っている。また、狭くて通りにくくなつた避難経路を改善するための草刈機の購入、道路舗装、ソーラー照明灯の設置、簡易な階段の設置等の支援をしている。



公共施設の使用料

問 町の財政が厳しい中、生活に直結しないスポーツや行事、各種団体に対しての補助金は何種類で金額はどれくらいか。そのうち目的を達成し、補助の打ち切りや減額できる補助金はあるか。趣味に対する補助金に対して、個人負担にはどうか。

答 高田総務部長

令和4年度当初予算では、町が団体等に対して補助および交付金として支出している全体の件数は112件、総額は約13億円弱となっている。

生活に直結しないという判断は困難ではあるが、スポーツや行事の補助金は3件、626万円である。今後の公共施設の更新のための財源確保、持続可能な財政基盤の構築を図るため、歳出の抑制を進める必要がある。

問 あらゆる公共施設の使用料

を受益者負担で町民の皆様にお願できないか。

答 高田総務部長

公共施設の更新については、令和5年度までの公共施設再配置計画の策定に向け、保有量の適正化や効率的な配置についての作業を進めているところである。

公共施設の更新を行うために膨大な費用が必要と見込まれる状況の中、財源確保のため今後は公共施設を利用する人と利用しない人との均衡などを総合的に判断し、受益者負担を原則とする「公共施設の使用料に関する基本指針」に基づき使用料を見直していく。



▲内海観光センター

Q 旧大井小学校を今後も活用できるか 決まっていけないので、検討していく A



えのきど 榎戸 里ようすけ 陵友 議員

小中学校の廃校活用を考える

問 地方創生交付金をどの様に認識しているか。

答 高田総務部長

各自自治体が実施する自主的かつ主体的で先導的な事業を継続的に支援するために設定されたもので、有効活用していく必要があると認識している。

問 本町での地方創生交付金の活用した事業は何か。

答 高田総務部長

昨年度までは、「空き家利活用を核とした移住定住促進プロジェクト」を実施し、本年度からは、「アプリを使った選ばれらるまちづくりプロジェクト」を実施している。

問 美濃市では、事業費の二分の一の交付金を活用し、廃校の施設改修をすることができた。本町でも、是非、活用していただきたいがどう考えるか。

答 高田総務部長

旧大井小学校を今後も活用できるか

決まっていけないので、検討していく

再配置計画並びに利活用方針に基づき、地域の活性化を図るための事業と共に交付金活用の検討を進めていく。



▲整備された美濃和紙用具ミュージアム「ふくべ」

問 今後、廃校となる本町の小中学校の活用に対し民間事業者からの打診状況はどうか。

答 鈴木教育部長

現在、廃校となる小中学校の利活用の方針が決まっていないので、公式に売却、貸付などの民間事業者への働き掛けを行っていない。従って、旧大井小学校については、「どうする予定か。」など、今後についての問

い合わせは3件あったが、中学校を含め、正式な打診は現在ない。

問 廃校となる各小中学校をどの様にしていくつもりか。何か計画はあるか。

答 鈴木教育部長

町内公共施設の総量を縮減する必要があり、公共施設再配置計画の中で、南知多町公有財産利活用基本方針に沿って、公共施設として用途を変更し、継続使用、施設の廃止、取り壊し、民間譲渡などの検討をして行く。今後、使わなくなった小中学校を将来どのようにしていくかを検討するプロジェクトチームを立ち上げる。

問 現在、廃校となっている旧大井小学校を、今後も「生涯学習センター」のような形で大井区民が活用できるようにお願いしたいがどうか。

答 鈴木教育部長

利活用については、現在、決まっていけないので、今後、公共施設再配置計画や南知多町公有財産利活用基本方針により、検討していくこととなる。

問 町として、みさき小学校を師崎中学校跡地に移転する考えはないか。

答 鈴木教育部長

教育委員会では、年内に保護者と児童に対して統合に関するアンケートを実施する予定である。その中で、師崎中学校跡地への移転についてもご意見をいただくことになっているので、その結果を受けて検討する。



▲旧大井小学校

Q ルート見直しの経費削減効果は
一千万円ほどの削減を見込む
A



おみつ 高田 議員
はっとり 服部

地域公共交通の将来展望を問う

問 路線の見直しについて、ルートの単純化により運行委託料の値下げは可能なのか。また、ループ化による効果として、知多バスに毎年支払っている師崎線の減収補填分も今後は削減可能か。

答 高田総務部長

今回の路線見直しが行われた場合、師崎線の減収補填分もなくなり、運行経費の削減は、700万円から1千万円程度を見込んでいる。

問 運行委託料には何が含まれているか。

答 高田総務部長

運行委託料には、人件費、燃料油脂費、車両リース料、車両整備費、自動車諸税、保険料、その他経費が含まれている。なお、運行委託料の支払いは、運賃収入等を差し引いた額を支払っている。

問 バス車両購入に対しての補助金が年度によって違いがある、また、運行委託料等の赤字補填に対しては、80%が地方交付税で措置されているが、双方の説明を。

答 高田総務部長

車両購入の補助金は、令和元年度に国土交通省の地域公共交通確保維持事業で、購入費用上限1千500万円に対し2分の1の補助、750万円を受けた。令和2年度の補助金は、一般財団法人自治総合センターの地域づくり助成事業で、1千万円の補助を受けた。補助金については必ず交付されるものではないため、購入前に検討・調整している。また、地方交付税については、コミュニティバス運行赤字分の8割に対して、特別交付税措置がされることとなっていて、今後、補助金制度等も含め、町民に説明していく。

問 内海駅から河和駅に至る際、内福寺地区、美浜町古布地区を通り、中河和を経由し、河和台から厚生病院を経て河和駅に至るといったルートの設定はできないか。

答 高田総務部長

メリットとして内福寺地区の交通空白地の解消、豊浜地区住民の通院に対する利便性向上等が考えられる反面、河和駅が目的の利用者にとっては乗車時間の延長等、デメリットも存在するが、一つの意見として検討する。

問 利用客を増やすための工夫・施策の今後の展開はどのように考えているか。

答 高田総務部長

クーポン付



▲海っ子バスは電子チケットも使えます!

きの電子チケットの導入等、観光客をターゲットにした新たな取組も実施し、令和2年度と比較して、約300万円運賃収入が増加している。

また、今年度実施中の小中学生公共交通費無償化事業では、子どもたちから海っ子バスに慣れ親しんでもらうこと、子どもの乗車に伴い親世代の乗車数が増えることを見込んで事業を実施している。今後も、利用促進につながる事業を実施できるよう、継続して検討していく。



よしはら かずはる
吉原 一治 議員

総合計画の推進にかける決意は

皆さまと力を合わせて進み続ける



豊浜新居の地滑り対策の進捗状況は

問 現在、土砂災害防止対策工事を進めている箇所は何か所あるか。

答 滝本建設経済部長

現在、町内において実施されている土砂災害防止対策工事は、設計委託や用地補償を含めて、8か所であり、内海で2か所、豊浜で5か所、篠島で1か所である。

問 豊浜の新居地区内で実施されている大規模な地滑り対策工事について、着工までの経過と工事進捗状況、今後の予定はどうか。

答 滝本建設経済部長

令和元年度に当該斜面上部に大きな地形の変化が確認されたことから、同年6月に計測機器を設置し観測を開始した。令和2年度に、ボーリング調査を実施し、令和3年度には、緊急の

排水対策を実施するとともに抜本的な工事の検討を行った。令和4年8月までに、用地取得や物件補償、農道付替え工事を完了し、現在は土砂排土工事に着手している。今後、排水処理用の井戸設置工事を実施し、令和5年度末までに、すべての工事の完了を目指していく。



▲工事の着手状況

第7次町総合計画初年度の検証結果は

問 令和3年度に策定された第7次町総合計画は、本町行政の

最も基本となる計画である。従来の考え方を転換した点や、これまでの計画との違いはどうか。

答 高田総務部長

町民によるモニター制を導入し、施策の満足度を継続的に測定するとともに、町民の皆さまにアクションプランを毎年評価していただくこととし、「わかりやすい計画」「つかう計画」となっている。

問 計画初年度が終了したが、その検証の状況はどうか。また、検証結果はどのように反映されるのか。

答 高田総務部長

町民および職員の意識調査をもとに設定した28の管理指標のうち9つが目標値を下回り、最終目標とする年間出生数も目標値の75人に対し、令和3年度は57人と大きく割り込んだ。8月には、町民モニターや各種団体

代表者による評価委員会を開催し、今後3か年のアクションプランの見直しを行うとともに新年度の予算に反映していく。

問 第7次総合計画は、町長の

マニフェストを移行している。この計画の推進にかける町長の思いと決意はどうか。

答 石黒町長

この計画に示した「子育て支援と教育の充実」「産業の活性化と雇用の確保」「定住支援」の3つの重点政策は重く厳しい課題である。学校の適正配置はまだ道半ばであり、産業はコロナ禍からの出口が見えず、老朽化した公共施設の再配置は始まったばかりである。「日本一住みやすいまち」「持続可能な南知多町」の実現に向けて町民、企業、関係団体、その他多くの皆さまと力を合わせて進み続ける決意である。



子供達に明るい未来を示す宣言を
郷土に誇りを持ち、未来にはばたけ



すずき こうじ二 議員
鈴木 浩二

**デジタル化を進め
町民の生活を便利に**

問 本町のDXは進んでいるのか。また、どんな試みを実施しているのか。

答 高田総務部長

第7次町総合計画に基づいたDX推進組織として行財政マネジメント作業部会を設置し推進している。また、庁内においては、係長以上にタブレット端末配布や庁内無線LAN構築により内部会議のペーパーレス会議を実施している。

問 マイナンバーカードの本町の普及率はどのくらいか。

答 大岩厚生部長

7月31日現在の本町の交付件数は、6千448件で交付率は37.7%である。

問 これからのDXをどのように進めていく考えか。

答 高田総務部長

電子データの活用を推進す

るとともに、国の「地域活性化起業人制度」を利用してホームページなどの情報発信の充実やオンラインによる行政手続きの拡充など町民の皆さまが実感しやすいサービスのデジタル化に取り組んでいく。

中学校統合の未来について

問 子供たちや保護者の不安を払拭するために何をしていますか。

答 鈴木教育部長

統合に向け交流活動のほか林間学校や夏休み中の合同部活動練習、合同定期テストを実施している。また、保護者の皆さまには、統合に向けた協議内容を「再編だより」として配布している。今後は、保護者説明会を随時開催する。篠島中学校については、修学旅行ほか、可能な限り交流機会を設けており、今後、意見交換会も開催する予定である。

問 統合によりケアの必要な生徒にはどう対応するのか。

答 鈴木教育部長

各小中学校と情報を共有し、事前に交流活動等を実施することで、統合後の学校生活にスムーズに移行できるような環境づくりを進めている。南知多中学校開校後も、スクールカウンセラーなどを学校に配置し、生徒の悩み相談、不登校対策、各家庭への支援をするほか、学習生活支援員を充実し、生徒の生活を見守る体制を整備していく。

問 町長に子供たちに明るい未来を示し、保護者の方に安心してもらえるような大きな方向性を、ここで宣言していただきたいかどうか。

答 石黒町長

南知多町が育てたい児童生徒像は、「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健

康でたくましい児童生徒」である。

この3つの要素を「受け入れる心」、「認め合う心」が一体となった「おかげさまで心」でつなぎ、61年の時を経て、南知多町の誇りを胸に秘めた、「未来を生き、21世紀を生きる資質と個性を持った南知多中学校生」を輩出させる南知多中学校を築いていくことを宣言する。



▲南知多中学校へGO!

Q 新中学3年3学級でなく4学級に
40人の定数内で3学級としたい



うちだ たもつ
内田 保 議員

災害時要配慮者の支援計画の作成を

問 町が示した災害時における要配慮者は197名で0名の地区もある。登録せず「希望する」としている方の把握方法はどのような対策を考えているか。

答 大岩厚生部長

本町の避難行動要支援者の把握は、避難の支援を希望する方自ら申し出てもらうこととしており、その周知は町広報紙への掲載、また、民生・児童委員に申請促進を依頼している。

問 少なくとも町が把握した要配慮者に対する支援者の確定と避難場所、避難方法の個別避難計画は策定されているか。

答 大岩厚生部長

登録台帳に支援者を記載し、確定している。しかし避難場所および避難方法は記載していない。個別避難計画について関係課で見直し、協議をしていると

ころである。

問 大府市では災害時に自力で避難が難しい要支援者の個別避難計画を策定し、関係者での情報共有のための条例改正をした。本町も名簿の共有のための条例の整備が必要と考えるがどうか。

答 大岩厚生部長

本町の制度は避難行動要支援者名簿への登録も地域支援者への情報提供も要支援者本人の意思を確認する制度で、現時点では、個別避難計画の作成を優先して行っていきたいことから条例制定は考えていない。

学びやすい・働きやすい
新中学校建設に向けて

問 令和5年度開校の南知多中学校3年生は3学級にせず、現2年生4学級の学びの条件や働く条件が保障される4学級にすべきと考えるがどうか。

答 鈴木教育部長

統合校には統合支援担当教員

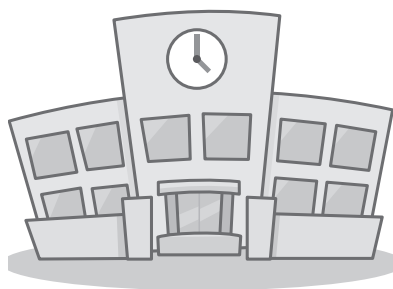
が期限付きで追加配置されるので、4学級にして学級担任にすることもできる。しかし、町教育委員会はできる限り多くの友人と生活する時間を優先したいと考え、40人の定数内であり、4学級編成は考えていない。

問 令和10年度建設予定の新中学校には、プールの配置、グラウンドの拡張、ランチルームの想定はされているか。

答 鈴木教育部長

プールは、費用対効果を考え、独自で建設はせず、町内の小学校や近隣高校のプールの借用を考えている。グラウンドの拡張は現在の敷地の有効活用を考えている。ランチルームは短い時間に一斉にいか所で昼食をとることは大きなスペースが必要となり、専用施設としては難しいが、多目的施設としての位置づけの中で必要性を検討してい

きたい。



新型コロナウイルス第7波とその後の
感染防止に対応するために

問 いつでも必要な人に配布できるように、抗原検査キットを各サービセンタに準備し、各世帯にも配布することが必要と思うがどうか。

答 大岩厚生部長

町としては、換気や消毒等の感染予防に努めてもらい、体調に異変があれば医療機関を受診することで感染拡大を防ぎたいと考えているので、抗原検査キットの配布は考えていない。

えっ!ごみが減った

7月21日(木)、令和4年4月から供用開始した知多南部広域環境センター「ゆめくりん」を視察しました。

センター内の見学と質問等について、職員から説明を受けごみ処理の理解が深まる有意義な研修となりました。



▲環境プログラムを体験

構成する2市3町のごみの搬入量

	令和4年度推計値 (4~6月実績×4期)	当初の見込値 (令和4年度ごみ処理基本計画の見込値)	比較
可燃ごみ	61,998t/年	70,580t/年	△8,582t
不燃・粗大ごみ	1,650t/年	3,556t/年	△1,906t

知多南部広域環境センターの構成市町:半田市、常滑市、南知多町、美浜町および武豊町

文教厚生
委員会

廃校舎を伝統産業を担う観光施設へ

8月1日(月) 岐阜県美濃市

美濃市は、学校再編成を平成14年から取り組み、平成13年度の小学校11校、中学校3校が、平成24年度までに7校が廃校となりました。廃校舎活用方法として、生涯学習センターへの転用、民間事業者による活用、観光施設となっています。本町でも、廃校が増える中、その活用方法についてを調査してきました。



▲先進地の情報をキャッチ



▲美濃和紙の歴史が展示

総務建設
委員会

まちづくりのかたち

8月23日(火) 三重県いなべ市

いなべ市では新庁舎の敷地内にまちづくりの拠点「にぎわいの森」を建設し、入込客数は令和元年度から毎年3%程度増加しています。さらに市外からの移住者が経営するパン屋では、人が多く集まる人気店となっており、市の活性化や新たな魅力発信にも貢献しています。

人口減少が始まった早期の段階でまちづくりに取り組み、余力のあるうちに実行に移すことができた成功事例として調査してきました。



▲にぎわいの森の店舗



▲庁舎からいなべ市街を望む

議会広報
特別委員会

わかりやすく伝える取り組み

8月9日(火) 名古屋市 アイリス愛知

愛知県町村議会議長会主催の広報研修会が開催されました。「読んでもらう議会だより」を目指し、紙面の工夫をしています。



▲熱心に受講している議会広報委員

オンラインで開催しました

令和4年8月25日(木)の議会運営委員会は有事に備えて試験運用を行いました。

オンラインとは？

新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症のまん延や大規模な災害等により委員会などに議員が開会する場所へ移動・参集が困難であると認める場合は、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話ができる方法。



▲自宅から会議に参加できます！

12月定例会の開催予定

※議会の日程は、町ホームページでもご覧いただけます。

12月 6日(火)	本会議 (初日)
12月 7日(水)	一般質問 (二日目)
12月 9日(金)	文教厚生委員会
12月13日(火)	総務建設委員会
12月16日(金)	本会議 (最終日)

ケーブルテレビ(CCNC)放映日
【121CH】

12月18日(日) 10:00

12月19日(月) 22:00



ホームページQRコード



広報誌アプリ
マティロQRコード

※都合により変更となる場合があります。

9月定例会の会議録は、11月中旬ごろ町公式ホームページに掲載する予定です。